

地方だより

本欄はJARLの各地方、各支部の行事案内やその結果などを掲載するページです。
次号「夏号」の原稿締切りは5月20日です。支部大会案内やコンテスト結果、
そのほか各種催し物など重要事項はお早目に地方だより係まで送稿してください。

各地の行事予定

表中の●印はコンテストです。

4月	
1日	三重県 JARL入会感謝キャンペーン 沖縄県 沖縄本土復帰50周年記念特別局開設(9月30日) 長野県 善光寺御開帳2022 日本一の門前町大縁日記念特別局(～6月26日)
2日	●神奈川県 第40回非常通信訓練コンテスト ●長崎県 2022年長崎県コンテスト(～3日)
3日	●和歌山県 第34回和歌山コンテスト
9日	●信越地方 第69回信越アマチュア局非常通信コンテスト(～10日)
10日	茨城県 支部役員・監査指導委員・クラブ代表者会議
16日	●東北地方 第71回オール東北コンテスト(～17日) ●岩手県 第43回岩手県支部通信コンテスト(～17日)
17日	東京都 支部大会・ハムらde無線フェア 徳島県 支部役員・登録クラブ代表者合同会議 長崎県 登録クラブ代表者・支部役員・監査指導委員合同会議
	渡島檜山 第1回支部役員会
23日	●茨城県 第43回オール茨城コンテスト第1部(～24日)
5月	
1日	愛媛県 子供工作教室 新潟県・長野県 第50回記念JARL長野県支部大会／新潟県支部大会特別局(～7月17日)
3日	●東京都 第44回東京コンテスト
4日	●静岡県 第31回静岡コンテスト
5日	●三重県 第45回オール三重33コンテスト 上川宗谷 青少年とアマチュア無線家の活性化事業
7日	●青森県・渡島檜山 第20回津軽海峽コンテスト(～8日)
8日	東京都 福生deはむハムフェア・フリマと音楽 大分県 支部役員会・おおいたハム寺子屋 新潟県 ビギナー・カムバック支援セミナー
9日	●長野県 2022年第17回長野県QSOパーティー(前期)(～22日)
14日	●関西地方 関西VHFコンテスト(～15日) ●山口県 第21回オール山口コンテスト・HF部門(～15日) ●信越地方 第59回JA0VHFコンテスト(～15日)
15日	神奈川県 第8回かながわアマチュア無線フィールドミーティング in 宮ヶ瀬 埼玉県 フィールドミーティング 和歌山県 春季和歌山ハムベンション 徳島県 ハムの集い in とくしま 胆振日高 ARDF審判講習会
21日	●群馬県 第50回オール群馬コンテスト(～22日) 三重県 フィールドミーティング(～22日) ●山口県 第21回オール山口コンテスト・V/U部門, SHF部門(～22日)
22日	愛知県 ちびっ子電波体験教室2022 四国地方 四国地方ARDF競技大会 ●新潟県 第22回新潟コンテスト(7MHz・ハイバンド)
29日	徳島県 研修会
6月	
1日	●十勝 JARL十勝支部マラソンQSO(～10日)
4日	●神奈川県 第51回オール神奈川コンテスト 宮崎県 第46回宮崎コンテスト(～5日) ●石狩後志 2022年度石狩後志コンテスト(～5日) ●長野県 2022年ALL JA0 21/28MHzコンテスト
5日	山梨県 ハムの集い ●釧路根室 第41回オール釧路コンテスト 富山県 支部の集い
11日	●岐阜県 第25回オール岐阜コンテスト(～12日) ●大分県 第20回大分コンテスト(～12日) ●山形県 第4回山形さくらんぼQSOコンテスト(～12日)
12日	茨城県 支部役員・監査指導委員・クラブ代表者会議 ●山梨県 第17回山梨コンテスト 大阪府 マグネチックループANT自作のため勉強会 和歌山県 アンテナ製作講習会

お願い 本号では令和4年4月1日以降の情報として各地の行事をご紹介しますので、地方本部・支部の情報やJARL Web「トピックス(今後のイベント開催について)」の情報などをあわせてご確認くださいませようお願いします。
▶ JARL Web : <https://www.jarl.org/>

(別表) 参加部門・種目・コード

部門	種目	都内局		都外局	
		一般	ヤング	一般	ヤング
電信	オールバンド	1CA	—	2CA	—
	21MHzバンド	1C21		2C21	
	28MHzバンド	1C28		2C28	
	50MHzバンド	1C50		2C50	
	144MHzバンド	1C144		2C144	
電信電話	オールバンド	1XA	1YA	2XA	2YA
	21MHzバンド	1X21	1Y21	2X21	2Y21
	28MHzバンド	1X28	1Y28	2X28	2Y28
	50MHzバンド	1X50	1Y50	2X50	2Y50
	144MHzバンド	1X144	1Y144	2X144	2Y144
	SWL	1XSWL	1YSWL	2XSWL	2YSWL

※紙面の都合で規約の掲載は省略するが2021年春号p72
参考に、必ず支部HPで「東京コンテスト規約」を確認
(<https://www.jarl-tokyo.org/wp2/>)

書類提出 [紙ログ] ○JARL制定のサマリーシート・ログシート、またはこれと同形式(A4サイズ厳守) ○参加局は、全部門を通じて1つの種目のみにサマリーシート・ログシートを提出 ○サマリーシートに「コンテスト名称」「参加部門・種目コード」「コールサイン」などを記入 ○郵送提出先: 〒166-0012 東京都杉並区和田1-44-8 可児長英 [電子ログ(Eメール)] ○提出先 tokyo-contest@contest.jarl-tokyo.org ○形式はJARL形式に準じるが、原則としてJARLコンテスト電子ログ・サマリーシート作成ページのVERSION=R1.0。全文をメール本文に貼付けて送信(参考: VERSION=R1.0支部HP「コンテスト規約」「東京都支部主催コンテストログ・サマリー提出用ツール」の項) ○Eメールのsubject(主題: タイトル)は、提出局のコールサイン(例: JA1*** /1 など) ○JARL形式に準じない申請書は不可とし、申請書を添付ファイルで提出したものはウイルス対策等に鑑み、書類不備扱い、注意 ○自動返信による書類受付の返信メールを送信した際、書類のフォーマット、記載内容に関しての不備の有無までは示していないので留意 ○サマリー・ログシートにマルチ、得点は必ず記載。記載のないものは書類不備扱い ○電子ログの受付に関し、システム上の問題等によりメールの再送信もしくは郵送での提出をお願いすることがあり、システム上の問題が発生した場合に、やむを得ず電子ログの受付を中止する場合がある。その場合は予めHP上で告知 ○社団局等は参加資格がないため書類提出不可

締切日 5月31日(火) 必着

発表 入賞者はJARL NEWS地方コンテスト結果で発表し、全参加者の成績は当支部で発表。発表の順序は前後することがある(<https://www.jarl-tokyo.org/wp2/>)

その他 前記以外のルールは原則としてJARLコンテスト規約に準じる

【市区町村ナンバー】 002八王子市 003立川市 004武蔵野市 005三鷹市 006青梅市 007府中市 008昭島市 009調布市 010町田市 011小金井市 012小平市 013日野市 014東村山市 015国分寺市 016国立市 019福生市 020狛江市 021東大和市 022清瀬市 023東久留米市 024武蔵村山市 025多摩市

026稲城市 028羽村市 029あきる野市 030西東京市 101千代田区 102中央区 103港区 104新宿区 105文京区 106台東区 107墨田区 108江東区 109品川区 110目黒区 111大田区 112世田谷区 113渋谷区 114中野区 115杉並区 116豊島区 117北区 118荒川区 119板橋区 120練馬区 121足立区 122葛飾区 123江戸川区 201瑞穂町 202日の出町 203檜原村 204奥多摩町 401大島町 402利島村 403新島村 404神津島村 411三宅村 412御蔵島村 421八丈町 422青ヶ島村 431小笠原村

東京コンテスト「アワード」

申請要領 ○「6 Hours Worked Tokyo 全市賞」、「同全区賞」、「同全郡・島賞」を、本コンテスト時間内に全市(002~030)、全区(101~123)、全郡・島(201~204)の4マルチプライヤーと401~431のうちの1マルチプライヤー計5マルチプライヤーとそれぞれ完全な交信が成立した局に発行。シングルバンド、マルチバンドの制限はない。特記なし ○申請先はコンテスト関係書類提出先と同じ

申請方法 サマリーシート下部(意見欄)に「アワードを希望する旨」、「全市賞」「全区賞」「全郡・島賞」アワードの種別を明記。返信用切手と封筒は不要 ※参加証はJARLビューローの業務軽減のため廃止

福生deはむハムフェア・フリマと音楽

日時 5月8日(日) 11:00~ ○受付10:30~14:00

フリマ終了後15:00~17:00ドローン室内飛行予定

場所 ポプルスガレージ 福生市武蔵野台1-17-34

交通 JR八高線東福生駅西口から徒歩約5分 JR青梅線福生駅東口から徒歩約10分 ※施設周辺に有料駐車場あり

入場者 無料 ○出店者: 有料 ※HP参照

内容 ○無線機器・電子機器・ジャンク品・家庭雑貨品・アクセサリ類・同人誌等の即売会と音楽演奏、室内でドローン飛行の会場提供予定 ※HP参照 ○手元で眠っている無線機器等捨てるには勿体ない、大切な思い出の機器を、もう一度活躍させる次のオーナーへつなぎ有効利用のための不用品即売、研究した自作品発表即売、社会福祉に貢献する家庭雑貨品の即売などのフリーマーケットと音楽、室内ドローン飛行練習タイムを企画 ○音楽: 地元のEriu2&6による二胡の演奏、JJ1ROE中村春香さんによるギター特別演奏とYouTube収録等 ○体験特別局運用等含めた当支部共催のハムらde無線フェアのフリーマーケット編を開催

出店条件 ○完動品・不完動品を明確にし、内容金額がわかるようにすること。売残品は必ず持ち帰ること ○売買の責任は自己責任とし、主催者は一切責任を負えません。危険物の持込はできません。不衛生な汚れ品はお断りします ○出店費は運営の協力費用として有料。出店申込みは、当フェアHP参照 ○会場は室内のため車両の乗入れはできない。台車等を利用しての運搬 ○参加される方はマスク着用や必ず検温を実施し、体温が高い場合や体調不良の場合は参加を自粛する等自己責任で十分な対策をお願いします

JARL入会等受付 ○一般入会、青少年お試し入会(年

年齢確認書類のコピーを持参)、継続受付 ○QSLカード転送受付 ※JARL会員証を持参

※新型コロナウイルスの感染症予防対策等により変更があるかもしれませんので当フェアHP (https://www.cqmart.com/hamura_fair/fair_top.html)を確認
問合先事務局 羽村アマチュア無線クラブ「ハムラズ」
秋吉勝久 [Eメール] hamsfrnd@d4.dion.ne.jp

Report 秋葉原イベント「HAM-NET 中古品販売会」へ出展



2022年1月29日(土)・30日(日)東京都千代田区・秋葉原の通運会館2F会議室にて、秋葉原イベント「HAM-NET 中古品販売会」に当支部では地元の新千代田クラブや支部役員有志の協力をいただき出展し、JARL PRのための資料の配布をおこなった。

会場では、筆者が開局当時あこがれた無線機や懐かしい無線機、近年の無線機、測定器など欲しい無線機がたくさん展示され即売されていました。

当日は、新型コロナウイルスのオミクロン株感染が拡大している時で秋葉原の電気街は普段より少ない人流のようでした。主催者側は徹底した感染防止対策をおこない、開催しましたが少ない来場者だったようです。主催者のJLJAH野口さんのご厚意で出展料の負担もなく当支部等のPRができ、支部としても感謝申し上げます。

秋葉原では、中古無線機の即売会などがおこなわれていないため、次回もコロナが終息したらぜひとも開催してほしいものです。

神奈川県

第8回かながわアマチュア無線フィールドミーティング in 宮ヶ瀬

アマチュア無線を楽しんでいる皆さんとの親睦を図るとともに、これからアマチュア無線を始めてみたい方や一般の方にもアマチュア無線の楽しみを知っていただくことを目的に、毎年、新緑の5月第3日曜日に開催しています。昨年、一昨年は、新型コロナウイルス感染防止のため中止しましたので、今年で8回目の開催となりますが、2019年は一般来場者も含め580名もの来場者をお迎えし盛大に開催することができました。今年も、JARLの会員増強企画とさらに連携を強め、無線機器を中心としたフリーマーケット(ジャンク市)を中心に、8J1JARLを活用した体験運用・JAIYAAの公開運用・子供さんを対象にした特定小電力無線機を使用した無線通信体験会やラジオ製作教室・移動運用車両コンテストなど多彩

な内容で開催する予定です。例年開催している宮ヶ瀬川の郷商店街前のステージやプロムナード周辺だけではなく、手狭で規模を拡大することが難しいため、小中沢駐車場近くの旧りのもの広場周辺に会場を移しての開催を企画しています。これにより、より多くのジャンク市や登録クラブ等の出展が可能になり、より多くの親子連れや一般参加者の来場が見込め、今までとは一味違ったより一層賑やかな催しとなるほか、従来よりも三密を避け、より安全に開催できると考えております。JARL会員の方はもちろん、これからアマチュア無線を始めたい方など、一般入場者を含めどなたでも無料で自由に参加できます。開催要項の詳細、フリーマーケット等の出店者のご案内等については、支部HP (<https://www.jarlkn.info>)にて随時ご案内します。新緑の季節、自然環境に恵まれた宮ヶ瀬ダムの湖畔で、ご家族お揃いでお楽しみください。
日時 5月15日(日)10:00~15:00(雨天の場合は中止)
場所 宮ヶ瀬湖畔園地、旧りのもの広場(小中沢駐車場近く) 神奈川県愛甲郡清川村宮ヶ瀬940-15 ○駐車場あり、1日500円(会場により近い「小中沢駐車場」の利用が便利) ○小田急小田原線「本厚木駅」下車北口より、神奈中バス5番乗り場「宮ヶ瀬」行きに乗り、終点「宮ヶ瀬」下車(約60分)

内容 ○開会式 10:00~ ○JAIYAA/1公開移動運用 ○ジャンク市・フリーマーケット・登録クラブ等活動発表 ○特定小電力無線機を使用した無線通信体験会 ○無線機器・アンテナメーカー・無線機販売店展示 ○ラジオ製作教室 ○移動運用車両コンテスト ○アイボール&ハンディ機QSOコンテスト ○アマチュア無線PR、相談、JARLコーナー ○電波適正利用PR、相談コーナー ○JARL会員増強連携地元PRコーナー ○移動運用車両コンテスト表彰式/閉会式 ○地元コミュニティFM放送局「宮ヶ瀬レイクサイドFM」のスタジオ見学会、宮ヶ瀬天文台の見学

参加費 無料。昼食は施設内の飲食店が利用可能ですが、会場周辺にキッチンカーの出店も予定。新緑が一番映える時期でもありますので、お弁当持参で家族そろってのピクニックも楽しめます

出店・各種参加について ①ジャンク市・フリーマーケットへの出店、②ラジオ製作教室への参加、③移動運用車両コンテスト(普段移動運用に使用している車両を歓迎)へのエントリーについては事前受付。それぞれの出店・参加方法については、支部HPを確認ください

連絡周波数 当日432.42MHz付近(FM)をワッチしてませんが、基本的に誘導はおこないません

第51回オール神奈川コンテスト

※掲載している内容は主なものです。詳細は支部HP (<https://www.jarlkn.info/>)参照

日時・使用周波数 6月4日(土)○(ステージ1)15:00~18:00(JST):14/21/28/50/1200/2400MHz帯 ○(ステージ2)21:00~24:00(JST):1.9/3.5/7/144/430MHz帯 ○各バンドでの電信(CW)、電話(AM,SSB,FM)の使用周波数帯はJARL主催コンテスト使用周波数帯の指定、1200MHz、2400MHzバンドは総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波

の型式及び周波数の使用区分」による。各バンドの呼出周波数、デジタル呼出周波数、非常通信周波数は使用禁止

参加資格 日本国内のアマチュア無線局

交信相手局 ○神奈川県内で運用する局(県内局)：全ての国内局 ○神奈川県外で運用する局(県外局)：神奈川県内で運用する局(県内局)

呼出 ○県内局 電信「CQ KN TEST」 電話「CQ 神奈川コンテスト」 ○県外局 電信「CQ KNX TEST」 電話「CQ 神奈川コンテスト こちらは県外局」

コンテストナンバー ○県内局：RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す神奈川県内の市・郡・区ナンバー(横浜市、川崎市、相模原市の各市は区ナンバーを使用) ○県外局：RST符号による相手局のシグナルレポート+自局の運用場所を示す都・府・県(小笠原を含む)、北海道の地域ナンバー(都・府・県(小笠原を含む)、北海道の地域ナンバーは、「JARLコンテストで使用する都府県・北海道の地域・番号表」に準じる)

参加部門・種目・コードナンバー(別表)

注1) 電話部門のすべての種目は、空中線電力10W(50～430MHzバンドでは20W、1200MHzバンドでは1W、2400MHzバンドでは2W)以下。電話部門のオールバンド種目、ニューカマー・オールバンド種目、HF-High(21/28MHz)バンド種目は14MHzバンドでの運用は除く 注2) 電信電話部門は、「電信および電話」または「電話」の交信によるものとする 注3) シングルオペは、コンテスト中の運用に関わる全てを一人でおこなうものとし、それ以外はマルチオペ 注4) シングルオペ・オールバンド種目には、2つ以上の周波数帯を使用した場合にのみエントリー可 注5) 電話部門シングルオペ・ニューカマー種目には、初めて局を開設した個人局であって、局免許年月日が開催日の3年前の同日以降に免許された局のみエントリー可(今回は2019年(令和元年)6月4日以降) 注6) ジュニアには、運用する全オペレーターの年齢が18歳以下の場合にのみエントリー可 注7) シングルオペ・ニューカマー、シングルオペ・ジュニア、マルチオペは、使用する周波数帯の数に関係なくオールバンド種目にエントリーしたもののみならず 注8) HF-Low(1.9/3.5/7MHz)バンド、HF-High(14/21/28MHz)(電話部門はHF-High(21/28MHz)バンド、UHF(1200/2400MHz)バンドの各種目には、それぞれの種目に含まれる1つ以上の周波数帯を使用した場合にエントリー可

得点 ○コンテストナンバー交換が完全にされた交信を1点。県外局同士の交信は無効(0点)とし、同一バンド内における同一局との重複交信は、たとえ電波型式が異なっても1交信のみを得点とし、それ以外は0点

マルチプレイヤー ○県内局：相手局の運用場所を示す異なる神奈川県内の市・郡・区、神奈川県以外の異なる都・府・県(小笠原を含む)、北海道の地域 ○県外局：相手局の運用場所を示す異なる神奈川県内の市・郡・区

総得点 ○各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプレイヤー数の和

書類提出 ○JARL制定のサマリーシート、ログシート

(別表) 参加部門・種目・コードナンバー

部門	種目	コードナンバー			
		県内局	県外局		
電話(注1)	シングルオペ(注3)	オールバンド(14MHzを除く)(注4)	KPSA	XPSA	
		ニューカマー・オールバンド(14MHzを除く)(注5、7)	KPSNA	XPSNA	
		HF-Low(1.9/3.5/7MHz)バンド(注4、8)	KPSHL	XPSHL	
		HF-High(21/28MHz)バンド(注4、8)	KPSHH	XPSHH	
		50MHzバンド	KPS50	XPS50	
		144MHzバンド	KPS144	XPS144	
		430MHzバンド	KPS430	XPS430	
		UHF(1200/2400MHz)バンド(注4、8)	KPSU	XPSU	
		マルチオペ(注3)	オールバンド(14MHzを除く)(注7)	KPMA	XPMA
			オールバンド(注4)	KCSA	XCSEA
電信	シングルオペ(注3)	ジュニア・オールバンド(注6、7)	KCSJA	XCSJA	
		HF-Low(1.9/3.5/7MHz)バンド(注4、8)	KCSHL	XCSHL	
		HF-High(14/21/28MHz)バンド(注4、8)	KCSHH	XCSHH	
		50MHzバンド	KCS50	XCS50	
		144MHzバンド	KCS144	XCS144	
		430MHzバンド	KCS430	XCS430	
		UHF(1200/2400MHz)バンド(注4、8)	KCSU	XCSU	
		マルチオペ(注3)	オールバンド(注7)	KCMA	XCMA
			ジュニア・オールバンド(注6、7)	KCMJA	XCMJA
		電信電話(注2)	シングルオペ(注3)	オールバンド(注4)	KXSA
ジュニア・オールバンド(注6、7)	KXSJA			XXSJA	
HF-Low(1.9/3.5/7MHz)バンド(注4、8)	KXSHL			XXSHL	
HF-High(14/21/28MHz)バンド(注4、8)	KXSHH			XXSHH	
50MHzバンド	KXS50			XXS50	
144MHzバンド	KXS144			XXS144	
430MHzバンド	KXS430			XXS430	
UHF(1200/2400MHz)バンド(注4、8)	KXSU			XXSU	
マルチオペ(注3)	オールバンド(注7)			KXMA	XXMA
	ジュニア・オールバンド(注6、7)			KXMJA	XXMJA

(または同形式)を使用して提出 ○電子メールによる書類提出の場合、JARL主催コンテストにおける所定の様式(JARL推奨旧フォーマット(R1.0))で作成したデータをテキストメールの本文または添付ファイル(テキスト形式ファイルに限る)として提出先メールアドレスに送信。紙によるサマリー・ログ書類は、手書きで総交信局数が100局以下のみを受付。総交信局数が100局を超える紙によるサマリー・ログ書類は受け付けない ○全部門および時間帯ステージ1とステージ2を通じて、いずれか1つの種目のみに書類提出可 ○電話部門は、コンテスト中に用いた実際の空中線電力をサマリーシートに明記 ○ニューカマーは局免許年月日を、ジュニアはオペレーターの年齢を、マルチオペはオペレーターリスト(コールサインもしくは氏

名)をサマリーシートの意見欄等に明記

締切 6月18日(土)(電子メール着または消印有効)

提出先 ○電子メール提出先アドレス:jarlkncontest+akn@gmail.com 送信件名(Subject):エントリーするコールサイン(半角英数字)(例:JA9SCB/1) ○郵送:〒244-0842 神奈川県横浜市栄区飯島町2070-16 今村明弘(JA9SCB)宛(封筒には、「オール神奈川コンテストログ在中」と朱書)

結果発表 支部HP, JARL NEWS

問合せ ○書類郵送先まで封書(返信先を明記して切手を貼った封筒(SASE)を同封)または、メールアドレス(jarlkncontest+request@gmail.com)まで

技術講習会「電波障害対応コモンモード フィルター製作とVNWAでの測定」

日時 7月16日(土) 12:00~16:00 ※昼食の準備はしません、各自昼食を済ませて、開始30分前までに集合。会場入口で、検温、手指のアルコール消毒などをおこなっていただきます。受講者は、当日朝に必ず検温を実施して、37度以上の熱のある方は参加を取りやめることをお願いします

場所 未定 ※決定次第、支部Webサイトでお知らせ

講師 JARL神奈川県支部技術指導委員長 JH1OHZ 片倉由一

定員 最大先着順に15名

会費 JARL会員:3,000円, JARL非会員:3,500円
※材料費・教材含む

内容 電波障害とコモンモードフィルターの製作を題材にした講習を実施。実際の電波障害について学習した後、電波障害に対応するコモンモードフィルターを製作、自分の製作したコモンモードフィルターの性能をVNWA(ベクトルネットワークアナライザー)で測定を実施。自分で製作したコモンモードフィルターの性能・効果等が目で見て分かる講習会です。

時間があれば、自作アンテナや小型のメーカー製アンテナをVNWAを使用して測定、アンテナの特性等を測定することも可能。あなたもコモンモードフィルターの製作にチャレンジしてみませんか。ベテランの講師がコモンモードフィルターをキットとして用意、どなたでもメーカー製に匹敵するコモンモードフィルターを簡単に製作することができます

申込方法 ○例年希望者多数のVNWAを使用した講習会で、キットの準備のため、受付開始は6月1日(水)からとし、それ以前の消印・タイムスタンプは無効 ○新型コロナウイルスの感染防止のため、受付開始時点の状況により、県外からの参加をお断りする場合があります ○原則Eメールでの申込み、先着順に受付。往復ハガキでの申込みは、メールが利用できない方のみに限る ・Eメール:件名「コモンモードフィルター製作・測定講習会参加希望」として、①郵便番号、住所、②氏名、③年齢、④電話番号、⑤コールサイン(お持ちの方)を明記、JF1NEF森野:jflnef@jarl.comまでメール送信 ※折り返し参加確認をメールで返信 ・往復ハガキ:「コモンモードフィルター製作・測定講習会参加希望」明記、上記①から⑤の項目を記入のうえ、下記の住所まで郵送。折返し受講証を発送 〒225-0005 横浜市青葉区荏子田2-6-6 森野富

士彦 ☎045-902-6416

締切 往復ハガキ, Eメールとも6月30日(木)必着

イベント参加者へのお願い

新型コロナウイルスをはじめとする感染症の予防、拡散防止のため、イベントの実施に際して下記の対応をおこなうことをお知らせします。

参加者並びにスタッフの健康と安全確保のための対策となりますので、ご理解いただきますよう、お願いします。

会場の対策 ○机等をアルコール消毒します ○参加人数、今までの半分以下とし、ソーシャルディスタンスの確保に努めます ○屋内イベントの場合、部屋の換気を頻繁におこないます

運営スタッフの対策 ○スタッフは日常における体調管理に努め、うがい、手洗い等の感染予防を励行します ○職員がマスクを着用し、来場者の方に対応します

イベント参加者へのお願い ○当日出発前に、必ず検温をおこない、体調を確認のうえ、お越しく下さい ○発熱・咳等の症状がみられる方は、参加をお控えください。参加中に体調の変化を感じられた場合は、無理をなさらずに早めにお申し出ください ○イベント参加時には、うがい、手洗い、マスク着用など、ご自身での感染予防にも努めていただくようお願いいたします ※マスクの用意はありません ○小規模イベントでは、会場受付で非接触体温計にて検温をおこないます。ご協力をお願いします

今後のイベントについて中止・延期になった場合は、HP, SNSでお知らせしますのでご確認ください。

今後のイベントについて

支部では、各種セミナーのリモート開催、皆さんに積極的にQRVしていただけるイベントの開催を計画中です。セミナー、イベント等のアイデアも広く募集いたします。

Webページの問合せフォームや、SNSにお気軽にアイデアを書き込んでください。

Report 「かながわアマチュア無線非常通信ネットワーク」ロールコール実施

令和3年12月5日(日)に恒例となりました「かながわアマチュア無線非常通信ネットワーク」のロールコールを実施しました。延べ交信局数は、104局とコロナ禍の中、移動運用が難しい中にもかかわらず、運用方法を工夫した、神奈川県内、隣接地域の多数のアマチュア無線局の参加をいただきました。今回は県内登録クラブのオペレーション技術向上を図ることを目的に、JARL神奈川県支部所属の登録クラブからキー局を公募したところ、神奈川県海老名市内のコミュニティFM放送局(FMカオン)のFMカオン・アマチュア無線クラブ(JQ1ZGH、代表者JQ1NDH佐藤修一氏)・川崎市内を中心に活動する川崎市アマチュア無線情報ネットワーク(8J1KWSK、代表者JJ1CNI榎本武氏)、茅ヶ崎市内を中心に活動する茅ヶ崎セフティコミュニティアマチュア無線クラブ(JQ1ZQQ、代表者JA1DIR中野久夫氏)の3クラブから運用していただきました。2時間30分という制約された時間の中ではありましたが、ハンディー機局を重点にス

ムースなオペレーションで、多くの方にチェックインしてもらおうことができました。毎年12月第1日曜日に実施しておりますので、多数の方のチェックインをお願いします。

Report 第2回神奈川ニューイヤーQRVデー開催

令和4年1月16日(日)、多くのハムのみなさんに、新年のあいさつを楽しんでもらうことを目的とし、「第2回神奈川ニューイヤーQRVデー」を開催しました。10局以上の交信(受信)をした方から抽選で、防災グッズがプレゼントされるということもあり、神奈川県内外から昨年を超える132局の方にログ提出をいただき、2600を超えるQSOが成立しました。今年は、8J1JARL/1が、横浜市からQRVし、156局にお声がけいただきました。今後も、QRVデーの開催を続ける方向です。次回以降も皆さんの参加をお待ちしています。

例年実施している、新年アイボールパーティーおよび技術講習会「CWQSO実践講座」は、新型コロナウイルス感染防止のため、中止させていただきました。

埼玉県

フィールドミーティング

開催日(予定) 5月15日(日)

場所 朝霞市 朝霞の森

時間 10:00~16:00 ※雨天・強風時中止

※コロナ感染状況により中止をする場合があります。詳細や実施決定は、支部HPでお知らせします

登録クラブ代表者・役員・ 監査指導員合同会議

開催日 7月10日(日)

※詳細は、決まり次第、支部HPでお知らせします

茨城県

支部役員・監査指導委員・クラブ代表者会議

日時 4月10日(日) 13:30~16:00

場所 新治地区公民館(新治地区コミュニティーセンター) 土浦市藤沢982番地 ☎029-862-2673

日時 6月12日(日) 13:30~16:00

場所 四中地区公民館(四中地区コミュニティーセンター) 土浦市国分町11番5号 ☎029-824-9330

第43回オール茨城コンテスト

【第1部】

参加資格 JARLの第64回ALLJAコンテストに茨城県内局(県内への移動局も参加可能)として参加したアマチュア局(SWLも含む)がエントリー可

部門・クラス ALLJAコンテストの部門・クラスに準じる ※H・M・Pの区別はありません。

【第2部】

参加資格 JARLの第52回6m&downコンテストに茨城県内局(県内への移動局も参加可能)として参加したアマチュア局(SWLも含む)がエントリー可

部門・クラス 6m&downコンテストの部門・クラスに準じる

参加方法 ○各コンテストに参加して期日までにJARLのエントリーをして、その内容をお知らせください
○必ず部門・クラス・コールサイン・得点・氏名・住所・連絡先をお知らせください ※茨城県内への移動局は移動地を必ず明記

締切 ○第1部:6月1日 ○第2部:8月1日

賞 各コンテストの結果をもとに入賞者を決めJARL・NEWSへ発表

提出先 ○Eメール jf1wxc@jarl.com ○ハガキ:
〒319-3702 茨城県久慈郡大子町町付3035 本田 理

2022いばらきハムの集い

日時 7月17日(日) 10:00~16:00

場所 土浦市民会館 茨城県土浦市東真鍋町2-6 ☎029-822-8891

内容 ○会場内:支部報告・表彰・意見交換・抽選会・講演・クラブ展示・業者展示・ジャンク市 ○会場外:ジャンク市・フリーマーケット・交換会等

出展希望・問合せ・申込等 ○支部HPの「ハムの集い」
○Eメール jalioa@jarl.com ○〒300-0833 土浦市小岩田西1-6-3 矢口 蕃 ※詳細は、支部HP参照
<http://www.jarl.com/ibaraki/>

群馬県

第50回(2022年)オール群馬コンテスト

日時 5月21日(土) 20:00~24:00, 22日(日) 06:00~12:00

参加資格 日本国内のアマチュア局, SWL

使用周波数帯 1.9~1200MHz帯 JARL主催コンテスト
使用周波数帯, 総務省告示による使用区分による

参加部門・種目(コードナンバー)(別表) ※県内局は群馬県内で運用する局, 県外局は群馬県外で運用する局
※1)28MHz以下 ※2)50MHz以上 ※3)28MHz以下
※4)50MHz以上430MHz以下(1200MHzを除く)
※5)「電信」「電信電話」の区別をしない

呼出方法 ○電信・県内局「CQ GM TEST」・県外局「CQ GMO TEST」 ○電話「CQオール群馬コンテスト」 ※県内局はコールサインの後に「群馬県」を明示

交信相手局 ○県内局:県内局, 県外局 ○県外局:県内局

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市町村ナンバー ○県外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー

QRP局 送信出力5W以下, 紙ログまたはサマリーに使用リグ, 出力を明記

ジュニア局 高校生以下, サマリーの「意見欄」に学年を記入

シニア局 70歳以上, サマリーの「意見欄」に年齢を記入

禁止事項 社団部門以外はマルチオベでの参加はできない。社団局は社団部門以外には参加できないほかJARLコンテスト規約に準じる

得点 ○電信による完全な交信は2点, 電話による完全な交信は1点 ※同一バンド内は1交信のみ有効 ※電信電話部門に提出した局で電信のみで交信した局は電信部門として, 電話のみで交信した局は電話部門として集計。マルチバンド部門に書類を提出した局で

(別表) 参加部門・種目(コードナンバー)

部 門	種 目	コードナンバー	
		県内局	県外局
電 信	1.9MHz	1A1.9	2A1.9
	3.5MHz	1A3.5	2A3.5
	7MHz	1A7	2A7
	14MHz	1A14	2A14
	21MHz	1A21	2A21
	28MHz	1A28	2A28
	50MHz	1A50	2A50
	144MHz	1A144	2A144
	430MHz	1A430	2A430
	1200MHz	1A1200	2A1200
	マルチバンド	1D	2D
	マルチバンドHF(※1)	1E	2E
	マルチバンドV・UHF(※2)	1F	2F
QRPHF(※3)	1QA	2QA	
QRPV・UHF(※4)	1Q1A	2Q1A	
電 話	1.9MHz	1B1.9	2B1.9
	3.5MHz	1B3.5	2B3.5
	7MHz	1B7	2B7
	14MHz	1B14	2B14
	21MHz	1B21	2B21
	28MHz	1B28	2B28
	50MHz	1B50	2B50
	144MHz	1B144	2B144
	430MHz	1B430	2B430
	1200MHz	1B1200	2B1200
	マルチバンド	1G	2G
	マルチバンドHF(※1)	1H	2H
	マルチバンドV・UHF(※2)	1I	2I
QRPHF(※3)	1QB	2QB	
QRPV・UHF(※4)	1Q1B	2Q1B	
電 信・電 話	1.9MHz	1C1.9	2C1.9
	3.5MHz	1C3.5	2C3.5
	7MHz	1C7	2C7
	14MHz	1C14	2C14
	21MHz	1C21	2C21
	28MHz	1C28	2C28
	50MHz	1C50	2C50
	144MHz	1C144	2C144
	430MHz	1C430	2C430
	1200MHz	1C1200	2C1200
	マルチバンド	1J	2J
	マルチバンドHF(※1)	1K	2K
	マルチバンドV・UHF(※2)	1L	2L
	QRPHF(※3)	1QC	2QC
	QRPV・UHF(※4)	1Q1C	2Q1C
	社団(※5)	1M	2M
	ジュニア (高校生以下)	マルチバンドHF(※1)	1JN
※5	マルチバンドV・UHF(※2)	1JN1	2JN1
YL※5	社団マルチバンド	1JNC	2JNC
シニア (70歳以上)※5	マルチバンド	1YL	2YL
SWL(※5)	マルチバンドHF(※1)	1SE	2SE
	マルチバンドV・UHF(※2)	1SE1	2SE2
SWL(※5)		1S	2S

HF帯のみで交信した局はマルチバンドHF部門、V・UHF帯のみで交信した局はマルチバンドV・UHF部門として集計 ○SWLは送信、受信局のコールサイン並びに送信局の送出したナンバーの受信をもって電信2点、電話1点

マルチプライヤー ○県内局(SWL)：都府県支庁、県内の市町村の数 ○県外局(SWL)：県内の市町村の

数

総得点 シングルバンド：該当バンドで得た得点×該当バンドで得たマルチの数 ○マルチバンド：各バンドで得た得点の合計×各バンドで得たマルチ数の合計

紙ログ提出 ○JARL制定のログシートまたは同形式 ○社団局はサマリーの意見欄に参加クラブ員の氏名、従事者資格を、移動局は運用地欄に運用場所を記入 ○個人局でクラブ対抗に参加する局はサマリーの登録クラブ対抗欄に、番号、クラブ名称を記入 ○交信局数が1バンド100局以上の局は、重複確認資料を提出(形式不問、電子ログ提出の方は省略可) ○締切：6月5日(日)消印有効 ○提出先：〒371-0852 前橋市総社町総社1355-3 相羽不二雄方 JARL群馬県支部コンテスト係

電子ログ提出 ○JARL制定旧様式で作成したもの(コンテストログソフトなどで作成したJARL形式R1.0で出力したものを)メールの本文欄に貼り送信 ○住所氏名等各項目は紙ログに準じて必要事項を入力 ○メールの件名：提出局のコールサイン、参加部門・種目のコードナンバー ○締切：6月5日(日)24:00必着 ○送信先：agclog@gmail.com

ログ作成・提出 Webページを参考に(<http://pvs95.html.xdomain.jp/agc/index.html>) ※ログ受付局のコールサインを支部HPに掲載。紙ログ5日以内、電子ログ3日以内に掲載されない場合は問合せください
賞 ○ログ提出者に「参加証」を発行 ○各種目とも参加局数に応じて賞状を贈る

県内参加局特典 ○県内クラブ対抗で最高得点のクラブに賞状、トロフィーを授与 ○県内局(県内部門参加者)で電信、電話、電信電話HF、電信電話V・UHF、マルチバンド部門それぞれ最高点の局に、楯(またはメダル)を授与

結果発表 支部HP、支部大会、JARL NEWS(入賞者のみ)

問合せ JAISVP 相羽不二雄 ☎027-253-6020 [Eメール] jalsvp@jarl.com

その他 ○当コンテストに関するすべての事項は、群馬県支部コンテスト委員会の協議、決定が優先 ○紙面の都合で規約の一部、群馬県市町村ナンバー、グラウンドスラム賞等省略しています。詳細は支部HPで確認

オール群馬コンテストアワード

目的 本制度は、オール群馬コンテストの活性化に寄与することを目的とします

要件 オール群馬コンテスト中のQSOにより ○オール群馬アワードの全市町村賞、全市全郡賞、88賞、73賞の要件を満たす ○コールサインのサフィックスのいずれかの文字を使用して「ALL GUNMA CONTEST AWARD」とつづり完成させることにより、本アワードの全市町村賞、全市全郡賞、88賞、73賞、オール群馬コンテスト賞を申請することができる ※オール群馬コンテスト賞の申請は、同一局とは日付、バンド、モードが異なっても一度限り ○申請は必要な申請料を添えて本アワードの申請先へ申請書類を提出 ※本アワードはコンテストの提出書類(写し)による審査のみで、QSLカードを所持している必要はありません

申請受付締切 オール群馬コンテストの締切りと同じ
申請方法 ①サマリーシートのコピーの上部に「オール群馬コンテストアワード申請」と赤文字で記入し、下記アワード係へ申請 ②電子ログ提出局は電子ログのサマリーシート部分を印刷して、①の方法で申請 ③申請クラスの記入のほか特記事項がある場合は、サマリーシートの上部余白にその旨赤文字で記入 ※電子申請も受け付けます。問合せください

注意事項 コンテストの提出書類といっしょにアワード申請書類は送らないでください。同封された場合の紛失等事故の責任は負いかねます

申請料 JARL会員は無料。非会員は①または②で用意した書類と申請料500円を無記名の定額小為替で同封し申請

申請先 〒371-0811 前橋市朝倉町2-4-10 斉木和男方オール群馬コンテストアワード係

発行時期 「支部大会」で渡します。取りに来られない方には後日郵送

問合せ先 JH1QVW 斉木和男 jh1qvw@jarl.com

令和4年度群馬県支部大会

日時 7月17日(日) 10:00~15:00 (予定)
場所 太田市産業支援センター展示商談室、駐車場 群馬県太田市吉沢町1058番地5 ☎0276-37-3355
内容(予定) [10:00受付開始] ○クラブ等展示 ○アマチュア無線なんでも相談コーナー ○JARL入会受付 ○JARL転送QSLカードの受付 ○アイボール10アワード ○不用品フリーマーケット(屋外のみ) など [13:00支部大会開会] ○令和3年度事業報告 ○令和4年度事業計画・収支予算 ○役員紹介 ○お楽しみ抽選会ほか

出展の申込 ○屋内は展示、入会申込み等の受付・相談コーナー等を割り当て ○クラブで出展(店)希望のある方、個人で出展(店)、ジャンク店も歓迎(出店はソーシャルディスタンスを確保して屋外駐車場で) ○屋内・屋外ともに電源は自前 ○出展の準備は9:30から ○申込は整理の都合で6月26日(日)~7月10日(日)

出展の申込先 ○Eメール: jelsyn@jarl.com ※メール以外での申込みは受付できません

その他 ○参加者は新型コロナウイルスの感染予防のためマスクを着用、予め発熱の有無等を確認し感染者、感染の疑いのある方は参加を見合わせてください ○展示関係者・支部大会参加者で椅子が必要な方は床に傷をつけないような構造の椅子などを用意ください ○会場は北関東道太田桐生ICから北西約3km ○新型コロナウイルスの感染状況で開催を中止する場合があります、JARL NEWS夏号、支部HP (<http://www.jarl.com/gunma/>) に最新情報を掲載

山梨県

令和4年度山梨ハムの集い

日時 6月5日(日) ○10:00支部役員/クラブ代表者会議/監査指導委員会 ○12:00受付開始 ○13:00開会

場所 甲府市健康の杜センター「アネシス」 〒400-1507 山梨県甲府市下向山町910番地 ☎055-266-6400 中

中央道甲府南インターより国道358号線を精進湖方面へ約5分、三叉路を曾根丘陵公園方面へ右折、公園手前の左側 ※上履き持参

内容 ○昨年度諸報告、本年度事業、予算計画 ○OSO コンテスト表彰 ○アイボール会、抽選会 ○ジャンク交換会(商業目的の販売不可) ○登録クラブ活動報告 ○QSLカード転送受付
 ※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催内容、会場の変更・開催中止の場合もありますので、最新情報を支部HPにて確認をお願いします

第17回山梨コンテスト

日時 6月12日(日) 10:00~12:00JST

※詳細は支部HPに掲載、ご確認をお願いします

2エリア

東海地方

静岡県

第31回静岡コンテスト

4月24日に最終決定し支部のコンテスト委員会のHPに掲載します。

詳細は、<http://www.jarl.com/shizuoka/> 参照

日時 ○5月4日(水/祝) 12:00~20:00 [運用時間]
 ○HFハイバンド12:00~15:00 ○50MHz以上
 14:00~17:00 ○HFローバンド17:00~20:00
 (7MHz14:00~20:00)

参加資格 ○国内アマチュア局・SWL

周波数 ○1.9MHz~24GHz ※WARCバンドを除く。
 10.1GHzと10.4GHzは同一バンドとして扱う

参加部門・種目

種目	コードナンバー			
	電信電話部門		電信部門	
	県内	県外	県内	県外
シングルオペオールバンド	FMS	FMX	CMS	CMX
シングルオペHFQRP (1W以下)	FHPS	FHPX	CHPS	CHPX
シングルオペ1.9MHz	F19S	F19X	C19S	C19X
シングルオペ3.5MHz	F35S	F35X	C35S	C35X
シングルオペ7MHz	F7S	F7X	C7S	C7X
シングルオペ14MHz	F14S	F14X	C14S	C14X
シングルオペ21MHz	F21S	F21X	C21S	C21X
シングルオペ28MHz	F28S	F28X	C28S	C28X
シングルオペ50MHz	F50S	F50X	C50S	C50X
シングルオペ144MHz	F144S	F144X	C144S	C144X
シングルオペ430MHz	F430S	F430X	C430S	C430X
シングルオペ1200MHz以上	F1200S	F1200X	C1200S	C1200X
マルチオペオールバンド	FCS	FCX	CCS	CCX
SWL	FSWLS	FSWLX	CSWLS	CSWLX
種目	電話部門			
	県内	県外		
シングルオペ FMハンディー機	HFS	HFX		

シングルオペFMハンディー機種目 ○50~1200MHz (全バンドでなくても可)のFM ○参加者の資格は限定しない ○ハンディー機本体の出力、付属アンテナまたはそれに準じるもの(同軸などで延長するものは不可)電源は本体に内蔵できるタイプに限る(外部電源は不可、電池の交換は可)

交信相手 ○県内局：すべての国内アマチュア局 ○県外局：静岡県内運用局

呼出 ○電信 県内局「CQ TEST」 県外局「CQ S TEST」 ○電話 県内局・県外局「CQ 静岡コンテスト」 ※静岡県内運用局は、コールサインの前か後に「静岡県内局」を送出

コンテストナンバー ○県内局：RS(T) + 市区町略符号 ○県外局：RS(T) + 都府県支庁ナンバー ※QRP運用局(出力1W以下、430MHz以下)は自局のコールサインのあとにQRPを示す記号(/QRP)をつけて送る。QRP局と交信した場合、相手局のコールサインにQRPを明記(得点を2倍しない場合省略可)

得点 ○完全な1交信で1.9～430MHz：1点、1200MHz：3点、2400MHz：5点、5600MHz：10点、10GHz以上：20点 ○430MHz以下でQRP局と交信：その交信の得点を2倍(2点)にできる ○QRP局：430MHz以下のバンドでの交信の得点を2倍(2点、QRP局同士は4点)にできる ○SWL：交信を受信に置き換える ※県外のSWLは県外局の送信の受信は無効 ※同一局と同一バンドでの交信は、電信と電話それぞれ1交信ずつ有効

マルチプライヤー ○県内局：静岡県内の異なる市区町の数 + 都府県支庁の数 ○県外局：静岡県内の異なる市区町の数

総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 ※部門内の全バンドでなくても参加可

賞 ○部門ごとに、参加局数に応じ賞状を発行 ○登録クラブ対抗(静岡県内1位) ※SASE(長形3号封筒に94円切手を貼る)同封の方に参加賞、結果表を贈る。電子ログ提出者で希望する場合は別途送付

賞状発行 ○支部大会参加局は、賞状を手渡し、来場しない局で、140円分の切手を9月20日までに提出先に送付された局は郵送。その他入賞局でメールアドレスを記入した局にはPDF化した賞状をメールで送付 ※静岡新聞社・静岡放送賞(予定)受賞局は、主催から賞状等を送付

ドナー賞 ○指定要件に該当する方に賞品等を贈る

禁止事項 ○JARL主催コンテスト共通規約に準じるが、期間中のコンテストナンバーが変わらない範囲内での移動は認める

提出書類・注意事項 ○全文は<http://www.jarl.com/shizuoka/>参照 ○マルチプライヤー記入は、静岡県の市区町は略符号、都府県支庁は数字 ○交信局数が50局を超える場合極力電子ログで ○ログシートはバンドごと、同一バンド内は時刻順に記載 ○その他JARLコンテスト規約に準じる

提出締切 ○5月18日(水)消印有効 ※電子ログはタイムスタンプで判断

提出先 ○郵送：〒426-8691 藤枝郵便局私書箱73号 岡本吉史(JA2JNA) ○電子ログ：shizuokatest@jarl.com ○電子ログでの提出を推奨

個人情報の取り扱い ○コンテスト書類で取得した個人情報、静岡コンテストの業務遂行に必要な範囲でのみ利用します

後援 静岡県、静岡新聞社・静岡放送
【静岡県全市区町略符号】 ※支部HP参照

岐阜県

第25回オール岐阜コンテスト

※掲載している内容は、主なものです。詳細は必ずJARL岐阜県支部 WEB <http://jarl-gifu.seesaa.net>で確認してください。

開催日時 6月11日(土)19:00～22:00、12日(日)07:00～10:00(JST)

参加資格 日本国内の陸上で運用するアマチュア局

使用周波数帯 1.9～1200MHz帯 ※1.9～430MHz帯は、JARL制定コンテスト使用周波数帯による

部門・種目・コードナンバー シングルOPはコンテストに関する諸作業をすべて独力でこなうこと ※G区分は岐阜新聞社・岐阜放送賞の対象部門(県内局のみ)

部門	種目	G区分	コードナンバー	
			県内局	県外局
シングルOP 電信電話	オールバンド	A	G-SM	X-SM
	QRP(5W以下)	A	G-SMQ	X-SMQ
	HFバンド・ハーフ	B	G-SHH	X-SHH
	V/UHFバンド・ハーフ	C	G-SVH	X-SVH
	HFバンド	B	G-SHF	X-SHF
	V/UHFバンド	C	G-SVU	X-SVU
	1.9MHzバンド	B	G-S1.9	X-S1.9
	3.5MHzバンド	B	G-S3.5	X-S3.5
	7MHzバンド	B	G-S7	X-S7
	14MHzバンド	B	G-S14	X-S14
	21MHzバンド	B	G-S21	X-S21
	28MHzバンド	B	G-S28	X-S28
シングルOP 電信	オールバンド	A	G-SCM	X-SCM
	オールバンド(HF10W以下VU20W以下)	A	G-SPM	X-SPM
	144/430MHzバンド(FMのみ20W以下)	C	G-SPD	X-SPD
	オールバンド	A	G-MM	X-MM
	オールバンド・ジュニア(18歳以下)	A	G-MJ	X-MJ

交信相手 ○県内局：日本国内の陸上で運用するアマチュア局 ○県外局：岐阜県内の陸上で運用するアマチュア局に限る

呼出 ○県内局「CQ TEST」「CQコンテスト」 ○県外局「CQ GF」「CQ岐阜県」

コンテストナンバー ○県内局：RS(T) + 市郡ナンバー ○県外局：RS(T) + 都府県・地域ナンバー

得点 ○コンテストナンバーを完全に送受できた交信を1点 ○同一バンドにおいて同一局とは、電信・電話それぞれ1交信ずつ有効

マルチプライヤー ○県内局：バンドごとの異なる岐阜県の市郡数、岐阜県を除く都府県・地域数 ○県外局：バンドごとの異なる岐阜県の市郡数

総得点 ○シングルバンド：当該バンドで得た得点×当該バンドで得たマルチプライヤー数 ○シングルバンド以外：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和

書類提出 ○郵送：JARL制定のサマリーシート・ログ

ちびっ子電波体験教室2022



詳細はQRコードから参照してください

支部では、子供向けイベントとして、ちびっ子電波体験教室2022を開催します。ぜひお近くのお子さんを連れてお気軽に参加ください！あくまでも予定であり、都合により変更することがあります。

日時 5月22日(日)9:30～11:00 ※ゲーム受付開始9:30, ゲーム開始10:00

集合・受付 小幡緑地公園(本園)児童園前 〒463-0094 愛知県名古屋守山区大字牛牧

内容 ○電波を使ったおもしろゲームを実施し、電波の不思議を体験します。親子でいっしょに参加ください。災害発生時に活躍するアマチュア無線によるインターネット接続や、アマチュア無線局の公開運用もおこないます。小学生以下の上位入賞者には記念メダルを贈呈し表彰 ○開催当日は情報通信技術に興味を持っていただくひとつの方法として、電波を使ったゲーム以外に資格がなくてもアマチュア無線の体験ができるよう準備しています ※アマチュア無線の資格を持たない青少年等が有資格者の下でアマチュア無線を一時的に体験することが可能な「特別なアマチュア無線局」を運用予定

参加対象 小学生児童と保護者(中学生・高校生の生徒も参加可) ※公園内を動き回ります。帽子と動きやすい服装での参加をお勧め

参加費 無料

申込先 支部イベント申込Webサイト (<http://www.jarl.com/aichi/>) 赤色のイベントWeb申込サイトへ

申込締切 5月14日(土)まで

注意 ○想定人数を越える場合には、締切前であっても申込みを終了することがある ※お早めに申込みください ○余裕がある場合は当日受付もおこないますが、事前申込者を優先 ○新型コロナウイルス感染症に関して、申込時に「参加される児童、引率の方」すべての「氏名」、「生年月日」、「住所」、「連絡先(電話番号)」をお知らせいただきます

後援(予定) 情報通信月間推進協議会 <http://www.jtgkn.com/>

このイベントは、令和4年度「情報通信月間」の行事「F003」として実施します

シート、またはそれに準じるものを使用し、必要事項を記入したうえ、サマリーシートを一番上にし、左上をホチキスなどで留めて提出。サイズは、A4に統一。サマリーシートの署名欄に自筆で署名した場合は、捺印不要。ログシートの交信記録はバンドごとにまとめて交信順に記載 ○電子メール：JARL制定の様式(R1.0形式推奨)で作成し、テキスト形式で本文に貼り付けて送付 ○マルチOP局・ゲストOP局・社团局によるシングルOP局は、運用者のコールサイン(もしくは姓名)、無線従事者資格を、運用者が1人でマルチOP各種目に参加する場合は、その理由を、サマリーシートの意見欄(電子ログの場合は<MULTIOPLIST>)に明記。以上が明記なき場合は、チェックログ ○ジュニア種目への参加局は、OP全員の年齢、交信局数をサマリーシートの意見欄(電子ログの場合は<MULTIOPLIST>)に明記。明記なき場合は、マルチOP電信電話オールバンド種目への参加とみなす ○参加部門についてはコードナンバーの記述が優先。該当しないコードナンバー記載の場合には電信電話オールバンド種目に参加とみなす

提出先 ○郵送：〒501-3716 岐阜県美濃市前野106 市原修方 オール岐阜コンテスト係 ※必ず「コンテストログ在中」と明記 ○電子メール：je2qbl@jarl.com ※サブジェクトはコールサイン、コードナンバー 例) JH2AFP/2 G-SM

締切 6月30日(木)(消印有効) ※電子メールは送信時のタイムスタンプで判断

禁止事項 ○クロスバンド・クロスモードによる交信 ○シングルOP局の2波以上の電波の同時発射・同時交信 ○マルチOP局の同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射 ○レピータ、衛星を介した交信 ○同一のOPによる複数局または複数種目へ書類提出。シングルOP種目とマルチOP種目の掛け持ち参加も認めず、双方失格

結果発表 支部HP(速報版を含む)、JARL NEWS2022年秋号(10月1日発行)予定

問合せ 提出先までSASEか電子メールで、電話不可

Report 技術講習会終了



2022年2月13日に、FT-817・818やIC-705といったQRPでの移動運用に便利なエンドフェッドアンテナを組み立てました。

各局、楽しんで取り組まれていました。

三重県

JARL入会感謝キャンペーン

JARLに入会してアマチュア無線を楽しみませんか。期間中に入会いただくと、QUOカードなどをプレゼントします。紹介者の方・ライフメンバーにもプレゼントがあります。

期間 2022年4月1日～2023年3月24日

対象者 期間中に入会された正員・社団会員・准員またはライフメンバーで正員に準じた年会費を支払われた方(注2)、入会の紹介者(注3)で、本年度の三重県支部大会に出席(注1)できる方(注1)三重県内の新規入会会員と紹介者はこの限りではありません。支部大会に欠席されても内容③を除き対象となります。支部大会は、11月27日(日)開催の予定(注2)ライフメンバーは先着20名の方限定(注3)入会紹介者はJARL会員で一人1回(1口)に限る(注4)JARL本部キャンペーン「青少年お試し入会」との併用不可

内容 下記①②③を対象者にプレゼント ①入会者にQUOカード1,000円相当分 ②ライフメンバー、入会紹介者にQUOカード500円相当分 ③対象者のコールサインを印刷した三重県支部発行のQSLカード(J-カード)を50枚(注5)注5)支部大会出席者で支部大会の1週間前までに事前連絡された方を対象(コールサイン印刷時間必要のため)注6)三重県内の入会者と紹介者の方で、支部大会に出席できない方には①または②のみ郵送

申込方法・詳細は、支部HP JARL入会感謝キャンペーンページを参照

第45回オール三重33コンテスト

※コロナウイルス感染拡大防止のため今回もマルチオペレータ種目休止・移動運用禁止

日時 5月5日(木/祝)08:00～12:00JST

参加資格 アマチュア局、SWL(海外局も含む)

参加部門

種目		コードナンバー				
		県内局	JL局	県人局	県外局	
電信電話部門	シングルオペ	マルチバンド	XA1	XB1	XC1	XD1
		1.9MHz	XA2-1.9		XC2-1.9	XD2-1.9
		3.5MHz	XA2-3.5		XC2-3.5	XD2-3.5
		7MHz	XA2-7		XC2-7	XD2-7
		21MHz	XA2-21		XC2-21	XD2-21
		50MHz	XA2-50		XC2-50	XD2-50
		144MHz	XA2-144		XC2-144	XD2-144
	FMモード	XA3		XC3	XD3	
	SWL	マルチバンド	XA5		XC5	XD5
	電信部門	シングルオペ	マルチバンド	CA1	CB1	CC1
1.9MHz			CA2-1.9		CC2-1.9	CD2-1.9
3.5MHz			CA2-3.5		CC2-3.5	CD2-3.5
7MHz			CA2-7		CC2-7	CD2-7
21MHz			CA2-21		CC2-21	CD2-21
50MHz			CA2-50		CC2-50	CD2-50
144MHz			CA2-144		CC2-144	CD2-144
SWL		マルチバンド	CA5		CC5	CD5

局種 〇県内局：三重県内で運用する局 〇JL局：三重県内で運用する中学生以下の局、女性局 ※県内局として参加することも可 〇県人局：三重県生まれまたは居住したことのある方が県外で運用する局または、第44回(2021年)の当コンテストで入賞歴があり県外で運用する局(通称：名誉県人局) 〇FMモード：28MHz帯以上でF3Eによる交信に限る

周波数 〇マルチバンド部門は全アマチュアバンド(3.8/10/18/24MHz帯を除く) 〇シングルバンド・FM部門は該当するバンド ※いずれもJARLコンテスト使用周波数帯使用

呼出方法 「CQ オール三重33コンテスト」「CQ ME TEST」 ※局種識別のため、県内局・JL局はコールサインの後に「三重県内局」「/ME」を付加し、県人局はコールサインの後に「三重県人局」「/MEJ」を付加
コンテストナンバー 〇県内局・JL局：RS(T)+年齢(00でも可)+ME 例)59954ME 〇県人局：RS(T)+年齢(00でも可)+MEJ 〇県外局：RS(T)+年齢(00でも可) ※年齢を送信することを避けたい場合は00

交信相手 〇県内局・JL局・県人局：すべてのアマチュア局(海外局を含む) 〇県外局：県内局またはJL局、県人局

得点 ※同一バンドではモードが異なっても1回のみの交信が有効

参加局種	交信相手局			
	県内局	JL局	県人局	県外局
県内局	3点	3点	1点	1点
JL局	3点	3点	1点	1点
県人局	3点	3点	1点	1点
県外局	3点	3点	1点	無効

マルチブライヤー 異なる年齢の数 ※バンドが異なれば同じ年齢も有効 ※00も有効

総得点 〇各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

書類提出 〇JARL様式のログ・サマリーを使用、5月31日(消印有効)までに支部に提出 〇封筒には「コンテストログ在中」と朱書き 〇書類提出は1部門のみ 〇JARL三重県支部 〒514-0052 三重県津市神納町11-25 長谷川方 〇電子メール：log-contest@jarl-mie.com宛に送信 〇提出データ形式などはJARLコンテスト委員会制定の方法に準じる ※詳細は支部HP参照、できる限り電子ログによる提出を希望

表彰 〇各部門とも参加局数10局以下1位、11～30局3位まで、31局以上5位までに賞状 〇県外局、県人局のシングルオペ50MHz、144MHz部門では上位1/2以内のエリア1位に賞状 〇日本以外のカントリー1位に賞状 〇各部門33位を特別賞として賞状 〇1位の局には県内協賛クラブまたは個人より楯が贈られることがある 〇県内登録クラブ対抗の1位に楯を、上位に賞状

禁止事項 〇クロスバンド、クロスモード、レピータによる交信 〇同一バンド2波以上の同時発射 〇シングルオペ局の2波以上の同時発射 〇三重県内、三重県外での移動運用の禁止(居住場所でのポータブル運用可)

その他 〇県内登録クラブ対抗はその構成員のシングルオペの得点の和で競う 〇問合せはSASEまたはE

メールに限る(問合せ専用: info-contest@jarl-mie.com) ○結果冊子を希望する場合は140円切手を同封, SASE不可 ○結果は支部HP (<https://www.jarl.com/mie/>) にて発表 ○その他, JARL コンテスト規約に準じる

フィールドミーティング2022

緑あふれる森林公園で、アマチュア無線を楽しみますか。バンガローやテントで、アイボールQSOを

日時 5月21日(土)～22日(日)

場所 松阪市森林公園 工作室ほか 三重県松阪市伊勢寺町安若1678 伊勢自動車道松阪ICから約5分

内容 ○バラ制作と調整・設置実演など ○ミニFOXハンティング ○JJ2YJC公開運用 ○その他 催事限定入会キャンペーン受付など

受付開始 12:30(受付: ステージ横)

開会 13:00

参加費等 後日支部HP (<http://jarl-mie.com/>) にてお知らせ

なお、新型コロナウイルス感染状況等により、延期若しくは規模を縮小しておこなうことがあります ※詳細は支部HPを参照

3エリア

関西地方

地方本部

関西VHFコンテスト

JARL 関西地方本部では、2022年関西VHFコンテストを次のとおり開催します。

日時 5月14日(土) 21:00～15日(日) 12:00

参加資格 ○管内局: 近畿総合通信局管内で運用のアマチュア局 例) JA3RL, JA3YRL/3, JA1YRL/3

○管外局: 前記以外の日本国内のアマチュア局 ※注意: 8Jまたは8Nで始まる局の参加は歓迎するが、提出ログはチェックログ

使用周波数帯 28MHz帯以上の各アマチュア帯 ※28～430MHz帯の使用周波数については、JARLの規約に準じる ※1200MHz帯以上は総務省告示の使用区別による

呼出 ○電話「CQ JA3コンテスト」 ○電信「CQ JA3TEST」

交信相手局 ○管内局: 日本国内の局 ○管外局: 管内局に限る

コンテストナンバー ○管内局: RS(T) + 市、郡または区ナンバー ○管外局: RS(T) + 都県または北海道の地域のナンバー

得点 1交信1点 ※同一バンドでの重複交信は1交信を除き電波型式が異なっても得点としない

マルチプレイヤー ○管内局: 管内の異なる市郡区、管外の異なる都県・北海道の地域 ○管外局: 管内の異なる市郡区

総得点 ○シングルバンド: 当該バンドの得点の和×当該バンドで得たマルチの和 ○マルチバンド: 各バンドの得点の和×各バンドで得たマルチの和

参加部門・種目(別表) ○必ず該当のコードをサマリーシートに記入 ※電話のみの参加は「電信電話部門」

(別表) 参加部門・種目(カテゴリコード)

種目	電信部門		電信電話部門	
	コード		コード	
	管内局	管外局	管内局	管外局
マルチバンド	KCM	CM	KFM	FM
28MHzバンド	KC28	C28	KF28	F28
50MHzバンド	KC50	C50	KF50	F50
144MHzバンド	KC144	C144	KF144	F144
430MHzバンド	KC430	C430	KF430	F430
1200MHzバンド	KC1200	C1200	KF1200	F1200
2400MHzバンド	KC2400	C2400	KF2400	F2400
5.6GHz以上マルチバンド	KC5600	C5600	KF5600	F5600
マルチオペマルチバンド	KCC	CC	KFC	FC

に含む

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用地点変更 ○シングルオペの2波以上の同時発射 ○マルチオペの同一バンド内における2波以上の電波の同時発射 ○マルチオペの複数地点からの運用 ○レピータによる交信 ○シングルオペが複数のコールサインで書類を提出すること ○マルチオペとして参加した人が、同一地点において他の局で参加すること ※そのマルチオペ局の得点とすることも書類提出もできない

書類提出 ○参加局は、両部門を通じて1つの種目のみに提出 ○電子メールによる提出を推奨。電子ログは、JARL 制定のものまたはこれに準じる形式で本文に記入し、ja3test@jarl.com に送る。「件名」は、「(あなたの)コールサイン」とする。FD, MO, SD などのメディアでの提出は無効。電子ログ提出時のお願いと注意事項は、<http://www.eonet.ne.jp/~ja3-test/> を参照 ○郵送による提出は、JARL 制定のサマリー・ログシートまたはこれと同形式のものを使用し、〒569-1032 高槻市宮之川原 2-3-10 上村方 JARL 関西地方本部コンテスト委員会宛てに送付

提出期限 6月5日(日) ※電子メール、郵送ともに

賞 各部門、各種目ごとに参加局数に応じて、上位の局に賞状、それに含まれない、その種目の上位30%に含まれる各府県(管外の局は各エリア)の最高得点局に賞状を贈る

審査 JARL コンテスト規約に準じる

注意事項 ○サマリーは記入する個所が多いので記入もれがないようにする ○移動局の場合は、移動先を必ず記入 ○社団局・マルチオペは書面の場合はオペレータの資格・コールサイン(氏名)を意見欄に記入、電子ログ提出時はマルチオペリストの欄に記入 ○電子ログによくある間違いとして、送受信レポートにRS(T)だけが書かれていたり、RS(T)が抜けている ○オリジナルログの提出を求める場合がある

クレーム JARL NEWSで結果発表後20日以内に連盟本部に準じた書面で、上記書類提出先まで「関西VHFコンテスト・クレーム」と明記

奈良県

「ARDF練習会」の開催を中止します

5月5日(木/祝)に開催を予定していました「ARDF練習会」は、新型コロナウイルス感染症の収束が見られないことや、会場の事前確保が困難なことから、今年の開催は、中止させていただきます。

大阪府

マグネチックループANT自作のため勉強会

※製作会ではありません。マグネチックループANTの動作・原理やアンテナ材料の集め方、注意点等をみなさんで楽しく語り合います。

日時 6月12日(日) 13:30~16:00
場所 池田市立市民文化会館(予定) ※支部HPで発表
定員 20名 ※3密を避けるため
会費 無料
申込 申込順
問合せ ja3wdl@jarl.com 井村まで

和歌山県

春季和歌山ハムベンション

日時 5月15日(日) 13:00~17:00 雨天順延(前日17時に決定しHP周知)
場所 和歌山市雑賀崎 水軒鉄鋼団地北西角駐車場
※(株)豊工業所およびNEIS(株)西隣
内容 ハム向けのフリーマーケット・交流会を開催。出店スペースはマイカーのトランク、ハッチバックの開いた範囲とします。事前申込み不要
問合せ jr3kuf@jarl.com まで
※コロナ感染状況により中止の場合は、支部HPに掲載

アンテナ製作講習会

日時 6月12日(日) 13:00~17:00
場所 和歌山市南コミュニティセンター 和歌山市紀三井寺856番地
テーマ 「24MHzに出てみよう!」「24MHzってどんなバンド?」
製作内容 24MHz ツェップアンテナを製作 ※工具は各自で用意
定員 20名程度
申込締切 5月15日(日)
材料費 1,000円(当日集金) ※材料費は個人で立替えます
問合せ jr3kuf@jarl.com まで
コロナ感染状況により中止の場合、支部HPに掲載

4エリア

中国地方

岡山県

Report 電子工作教室 at ライフパーク倉敷開催



お知らせ JARLでは原稿入稿のガイドラインを設けています。誌面の都合により、支部やクラブなどのインターネットによる情報をご協力をお願いいたします。

JARL岡山県支部は、1月16日(日)、倉敷科学センターと共同で、小学4年生~6年生を対象に「第7回電子工作教室」を開催しました。新型コロナウイルス感染防止のため、参加者を10名に制限し、マスクや手指消毒、換気などの対策をとりながら、AMラジオを製作しました。

島根県

第42回島根対全日本コンテスト

※掲載している内容は、主なものです。詳細は支部HPをご覧ください

日時 6月19日(日) 9:00~16:00 ※部門別時間帯に注意

参加資格 日本国内で運用するすべてのアマチュア局
使用周波数・運用時刻 各部門スタート・エンド時刻、コンテスト使用周波数帯の逸脱に注意 ○V・UHF部門: 50/144/430MHz帯 9:00~16:00 ○HF-H部門: 21/28MHz帯 11:00~14:00 ○HF-L部門: 7MHz帯 13:00~16:00 ※JARLコンテスト使用周波数帯参照。使用モードはCW/SSB/FM

部門 ○県内局: 島根県内に常置場所を有し、島根県内で運用して参加する局 ※常置場所が島根県外にある局は、県内への移動運用でも県内局にはならない。「JARL正会員」で「島根県内に居住し島根県支部名簿に登録されている局」は、県内局 ○県外局: 島根県外で運用し参加する全ての局 ○AJD(島根県内局のみ)、HF帯(マルチバンド7/21/28MHz帯)で交信した局によりAJDを完成

	名称	コードナンバー	
		県内局	県外局
個人局	V・UHF部門(50/144/430MHz帯)	1A	2A
	HF-H部門(21/28MHz帯)	1B	2B
	HF-L部門(7MHz帯)	1C	2C
	AJD部門	1D	
社団局	V・UHF部門(50/144/430MHz帯)	1E	2E
	HF-H部門(21/28MHz帯)	1F	2F
	HF-L部門(7MHz帯)	1G	2G
	AJD部門	1H	

呼出 ○県内局: 電話「CQオールジャパン」 電信「CQ AJ TEST」 ○県外局: 電話「CQ島根」 電信「CQ SN TEST」

コンテストナンバー ○県内局: RS(T) + 市郡ナンバー
○県外局: RS(T) + 都府県支庁ナンバー

得点 [県内局] ○HF部門(7/21/28MHz帯): 日本国内(島根県内を含む)との完全な交信を1点 ※県内の移動運用局(HF部門のみ)は「移動得点1,000点」を加算 ※自局設置場所以外の市郡で、既設無線設備、既設電源を使用しないこと ○V・UHF部門: 日本国内(島根県内を含む)との完全な交信を1点 [県外局] 島根県内の局との完全な交信を1点

マルチブライヤー [県内局] ○HF部門(7/21/28MHz帯): 各バンドで交信した異なる都府県支庁の数(島根県内局は市郡の数) ○V・UHF部門: 各バンドで交信した異なる都府県支庁、島根県の市郡の数 [県外局] 各バンドで交信した異なる島根県の市郡の数

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用地点の変更 ○同一バンド内における2波以上の同時発射 ○複数地点からの運用

失格事項 JARLコンテスト規定に準じる ※10分間